

ZELVIA ASSIST News Paper

Vol.13

2026.spring

2026.4.10, edited and published by
Zelvia Co., Ltd. Regional Promotion Dpt.
Quarterly magazine, 3 times in a year;
April, August, December.



町田と
子どもたちの
未来のために。

FC MACHIDA
ZELVIA

株式会社ユーティリティはFC町田ゼルビアを応援しています！

Utility ×

<https://www.offiscope.com>



福祉 アシスト

ASSIST for WELFARE

人と人のつながりが
生まれる街に

FC町田ゼルビアが町田市内の活動団体と連携する『認知症の人が行きたい所へ行くプロジェクト』の取り組みが、NHK 厚生文化事業団主催の『認知症とともに生きるまち大賞』で本賞を受賞し、プロジェクトメンバーや試合観戦に参加された当事者の方々と1月24日(土)の表彰式に出席しました。

● 認知症とともに生きるまち大賞とは？

認知症になっても、安心して暮らせるまちづくりを行っている団体を表彰するのが「認知症とともに生きるまち大賞」です。

*選考基準

- (1) 共生社会に向けた先駆性、オリジナリティーがあるか
- (2) 認知症当事者が望む活動を、本人も一緒に進めているか
- (3) 多様な人々と共に活動し、地域に広がっているか
- (4) 他の地域に応用できる可能性があるか

● 本賞受賞の取り組みについて

本人(認知症当事者)とともに地域の人たちと
FC町田ゼルビアがサッカー観戦を実現

認知症の人が行きたい場所へ安心して行けることをとともになえる取り組み。

「もう一度、サッカーや野球の試合を見に行きたい」という本人の願いをきっかけに始まった。本人の懸念や楽しみなどの声を丁寧に聴きながら、地域の人々・医療福祉関係者・FC町田ゼルビア・町田市が一体となって体制づくりを行って



NHK厚生文化事業団

『認知症とともに生きるまち大賞』

本賞受賞のお知らせ

きた。FC町田ゼルビアと町田市が連携協定を結び、ファンサポーターを対象に「認知症サポーター養成講座」を継続的に開催。修了者がチケットの確保や当日のスタジアムへの送迎、「さりげない声かけ」や「座席への案内・試合説明」を担うなど、試合観戦を通じて「認知症の理解と自然な支えあい」と「もっと行ける」という思いが広がり、「認知症とともに生きるスタジアム化」が進みつつある。

● 選考委員講評

サッカー観戦に行きたいという一人の本人の願いを聞き流さずに、「その願いをいっしょにかなえよう!」と地域の有志が結集。活動はすべて本人たちの具体的な声をもとに設計・実施しているプロセスが素晴らしい。取り組みの過程で、医療福祉関係者も含めた地域の人々・FC町田ゼルビア、町田市などがつながりあい、願いをかなえるためにそれぞれができる実践を積み重ねている。本人そして活動をともにしているそれぞれが、体験を通じて「どこへ行きたいか・どう生きるか」いっしょに考える機会になっており、「誰もが自分らしくともに暮らせる」まちづくりの原動力になっている。スポーツ観戦を始め、本人の「～へ行きたい」という素朴な願いをあきらめずに、地域の多様な人たちがつながりあうことで実現させていける可能性に満ちており、全国各地に広がってほしい。

プロジェクトメンバー コメント



石岡 基さん



星倉 裕文さん

この度、「行きたい所へ行くプロジェクト」として認知症とともに生きるまち大賞を受賞できたことを大変嬉しく思います。認知症になっても行きたい所へ行き、自分らしく暮らし続けられる地域を目指し、仲間や地域の皆さんと取り組んできました。町田から世界へ挑戦するFC町田ゼルビアのように、私たちもこの町田から誰もが安心して暮らせるまちづくりを広げていきたいと思ひます。

町田市と連携し『障がい理解等促進講座』を開催しました!

1月18日(日)、町田市と連携し『障がい理解等促進講座』を町田市庁舎にて開催しました。

会場には理解を深めたい市民・ファンサポーターの方々とともに当事者の方もご参加いただき、日常で起こっていること、必要とするサポート、共生社会の実現についてお話をしながら理解を深めました。テーマに沿って各テーブルでディスカッションする中、FC町田ゼルビアスタッフがファシリテーターを担当させていただきました。

終了後のアンケートからも濃密で満足度の高い講座となり、今後の実施に向け動き出しています。

障がい理解等促進講座とは?

町田市は、年齢や性別、障がいの有無等にかかわらず、誰もが身近な地域で支え合い、自分らしく生きることができる共生社会の実現を目指しています。FC町田ゼルビアは町田市のそういった想いに賛同し、両者が協働し共生社会の実現に向けた様々な取り組みを行っています。

2025年3月にFC町田ゼルビア学生スタッフ向けに行った講座を参考に、市民・FC町田ゼルビアファンサポーターの皆さまの理解をより深めていただくための講座を開催しました。





クラブ ゼルビスタ
CLUB ZELVISTA 入会受付中!

まずはここから!
BLUE
ブルー会員

年会費(税込) 3,500円 × 1.5シーズン = 5,250円
3,800円

プレゼント: ナップザック
チケット: 明治安田 J1 百年構想リーグ COUPON × 1枚 2,000OFF (チケットクーポン)
イベント: お出迎え隊・選手ウォーミングアップ見学 ウイニングハイタッチ・サイン会
2026/27シーズン COUPON × 2枚 2,000OFF (チケットクーポン)

QRコード
入会詳細はこちら

対象期間内にクラブゼルビスタに入会/決済完了すると貰える! 全会員対象

対象期間: 2026年5月31日(日) 23:59まで

明治安田 J1 百年構想リーグのユニフォームデザイン!
ユニフォーム型エコバッグ



FC町田ゼルビア オフィシャルファンクラブ 「クラブゼルビスタ」のご入会はパソコン・スマートフォンからお申込みができます!

名古屋戦にて Be supporters! 試合観戦会を実施しました!

11月30日(日)、名古屋グランパス戦に Be supporters!の一環として、町田市内のリハビリデイサービス リハフィットの皆さんが応援に駆けつけてくれました。

『Be supporters!』とは、日頃は支えられる場面の多い方が、サポーター=“支える人”になることでココロもカラダも動かしてワクワクする、参加型のプロジェクトです。FC町田ゼルビアでは本プロジェクトへ継続的に参加し、町田市内の福祉施設に居住・利用される高齢者の方々と交流を行っています。

今回の観戦会は、10月29日(水)に中島裕希選手・林幸多郎選手がリハビリデイサービス リハフィットを訪問し、名古屋戦への招待をプレゼントしたことがきっかけです。

朝から楽しみでソワソワしていたという皆さんが会場に到着し、緊張をほぐすかのようにお互いに声をかけていました。

ピッチ内ウォーミングアップを見学しようとピッチ脇にでた瞬間、臨場感とスタジアムの雰囲気を感じ、喜びを爆発させていました。

試合観戦に移動しようと準備をしていたところに、今回の招待をプレゼントした中島選手が登場。皆さんがとろけるようなニコリとした笑顔で中島選手とお話しているのがとても印象的でした。

いよいよキックオフ。中島選手・林選手からプレゼントされた応援メガホンを手に、応援にスイッチが入ります。得点時にはタオルマフラーを回し、ピンチの時には選手の名前を叫び、選手たちを全力で後押ししました。

試合終了直後に帰宅を予定していましたが、皆さんのセレモニーまで見学したいという熱量にお応えし最後まで楽しんでいただきました。



担当コメント



リハビリデイサービス
リハフィット
管理者 深山 直樹 様

観戦招待の話聞いた時から、体調に気を付ける方、運動を頑張って体力をつける方、選手の顔や名前を覚えようとする方など、「ゼルビアの応援に行きたい」という思いで準備をされ

ていました。普段は外出が少ない方々がスタジアムの熱気とサポーターの応援に触れ、自然と笑顔になり声援を送る姿はとても印象的でした。

FC町田ゼルビアは私たちを元気にし夢中にさせてくれる「希望の星」です。Beサポを通して元気をもらっただけでなく、選手の力になれる施設でありたいと思います。



名古屋戦にて『行きたい所へ行こうプロジェクト 試合観戦会』を実施しました!

11月30日(日)名古屋戦にて、認知症当事者の方々が試合観戦することを目的とした『行きたい所へ行こうプロジェクト試合観戦会』を実施しました。

当日は試合観戦を希望される認知症当事者の方、プロジェクトメンバー、認知症サポーター養成講座を受講したFC町田ゼルビアファンサポーターが集まり、みんなで楽しむ試合観戦となりました。

ウェアやタオルマフラーがない方には複数持っている方がお貸ししたり、応援やサッカーのルールがわからない方には隣で寄り添いながら一緒に楽しめるようコミュ

ニケーションを図るなど、認知症当事者の方が特別扱いをされるのではなく、みんなが当たり前と一緒に楽しむには何が必要か、どういった工夫があると良いかを考えながら過ごすのがこの企画の面白いところです。

試合はFC町田ゼルビアが複数得点で勝利。参加されている方々が笑顔いっぱい大きな声をだしながらタオルマフラーを振り回す光景はとても素敵でした。

今後も活動を継続し、より多くの方々にご参加いただけるように努めてまいります。

第5回 認知症サポーター養成講座を開催しました!

11月15日(土)、FC町田ゼルビア三輪緑山ベースにて第5回「認知症サポーター養成講座」を開催しました。

認知症の当事者さんが発した「もう一度現地でスポーツ観戦がしたい」をきっかけに動き出した『認知症当事者が行きたい所に行こうプロジェクト』を中心に、FC町田ゼルビア・町田市・一般社団法人Dフレンズが連携し、認知症サポーター養成講座とともにFC町田ゼルビアホームゲーム観戦会を実施しています。今回の講座は11月30日(日)、ホーム最終戦の名古屋グランパス戦で予定している観戦会に向け、新たなサポーター誕生を願い開催しました。

講師はキャラバン・メイト 長谷川昌

之氏(よつばケアプラン)にご担当いただき、ファンサポーター20名に向けて講座を実施いただきました。

講座は講師から一方的にインプットを行うだけでなく、参加者同士のディスカッションやゲームなどコミュニケーションをとりながら進めていきます。時間が経過するとともに頭に浮かんでいた?マークや心のひっかかりが解消され、参加者の方々が理解を深めていく様子が見られました。

今回の講座を終え、FC町田ゼルビアが町田市と連携して行う認知症サポーター養成講座の受講者は100名を突破しました。



FC町田ゼルビアのオフィシャルグッズが

WEBから購入できる!

オフィシャルWEBショップ
はこちら

町田を世界へ

ゼルビアグッズを身につけてスタジアムで共闘しよう!

普段使いアイテムも
続々入荷中!!

街づくりアシスト

ASSIST for TOWN PLANNING

街の賑わいや発展に協働して取り組み
次世代へと繋げていく街に

FC町田ゼルビアは、町田市と『町田市と株式会社ゼルビアとの包括連携に関する協定』を締結し、12月12日(金)に町田市庁舎にて記者発表を行いました。

FC町田ゼルビアではこれまで、環境分野、地域福祉、健康増進、子育て支援及び高齢者支援分野について、分野ごとの協定を締結し取り組みを行ってきました。この度、包括連携協定を締結し、各分野の取り組みを発展させていきます。

[協定名称] 町田市と株式会社ゼルビアとの包括連携に関する協定

[協定締結日] 2025年12月12日

[連携事項]

1. 子育て支援・障がい者支援・高齢者支援に関すること
2. 健康増進に関すること
3. 環境に関すること
4. 地域産業の振興・支援に関すること
5. 防災・減災に関すること
6. 地域の安全・安心に関すること
7. 文化及びスポーツ振興に関すること
8. 男女平等推進及びワーク・ライフ・バランスに関すること
9. 地域の活性化および市民サービスの向上に関すること

[主な取り組み]

- ・町田市への転入者をFC町田ゼルビアホームゲームに無料でご招待
- ・ゼルビアオリジナル図書館カレンダーの制作・配布
- ・選手による本の読み聞かせ実施(事前収録)
- ・「まちだ ECO to フェスタ」へのブース出展
- ・市立小中学校での「ゼルビアコラボ給食」提供
- ・健康体操教室や「町トレ-ゼルビアバージョン-」等フレイル予防の取り組みを実施
- ・熱中症対策やがん検診案内等、健康づくりに関する普及啓発



町田市より 石坂丈一様(町田市長)、唐澤祐一様(政策経営部長)
FC町田ゼルビアより 上田武蔵(代表取締役 COO)、野村卓也(地域振興部長)

◆石坂丈一市長コメント

このたび、本市は株式会社ゼルビアと包括連携協定を締結しました。この度の協定締結に際し、感謝を申し上げます。これまで環境や地域福祉など個別に進めてきた取り組みを幅広い分野に広げていくため、改めて包括連携として協定を締結するものです。

今回の協定締結による取り組みの一つとして、新たに転入された方をホームゲームにご招待する施策がございます。FC町田ゼルビアは、すでにアジアの地域でも活躍しておりますので、こうした施策は町田を世界へ轟かせる施策の一つになることを期待しております。また、4月からは市職員を同社へ派遣しており、今回の包括連携協定も含めて、一層結びつきが強くなると感じております。

◆上田武蔵代表取締役 COO コメント

この度、包括連携協定の締結にあたり、ご尽力いただきました町田市の皆さまに感謝申し上げます。町田市にはスポーツ団体がいくつある中で、初めてとなるスポーツ団体との包括連携協定ということで、こうした大きな一歩を踏み出すことができ、大変光栄に思うとともに、町田市という地域を代表して活動していくことのより一層の責任感も芽生えております。

今回新たに始める取り組みでは、「市民部と連携した転入者のホームゲーム招待」「生涯学習部と連携したオリジナル図書館カレンダー配布と選手による読み聞かせ」を実施します。こうした取り組みにより、日本最高峰のサッカー観戦機会の提供や活字離れに対して読書の魅力や文字で伝わる価値の発信など、サッカーの力で市民の皆さまの楽しみや学びに少しでも貢献していきたいと考えています。

協働者コメント

株式会社ゼルビアと町田市は、これまでも環境分野や高齢者支援分野などで連携してきましたが、包括連携協定は、これまでの協力関係をさらに発展させる、新たな出発点です。サッカーとい

うスポーツの枠を超え、市政のあらゆる分野において、ゼルビアが持つ力強い発信力と企画力をお借りしながら、より一層連携を深めていきます。



町田市

「町田を世界へ!太田宏介シート」開始のお知らせ

FC町田ゼルビアクラブアンバサダーの太田宏介氏(株式会社とと)が、ホームゲーム招待企画「町田を世界へ!太田宏介シート」を開始することとなりました。

本企画は、町田市出身である太田宏介アンバサダーが、地元町田への恩返しとして明治安田 J1 百年構想リーグホームゲーム対象試合へ20名様ずつご招待する特別シートとなります。

対象は「世代を問わず、まだスタジアムで試合を観たことがない」「町田市外に住んでいるがFC町田ゼルビアの試合を観戦してみたい!」「施設やグループで団体観戦を楽しみたい!」の方々です。

太田宏介アンバサダー・FC町田ゼルビアからのお声かけとともに募集を受け付けております。利用にご興味がある方は、お問い合わせフォームよりご連絡ください。(お問合せ種別に『太田宏介シート』と記載してください。)

「FC町田ゼルビア×市立中央図書館」連携企画が始まります

2025年12月に締結した「町田市と株式会社ゼルビアとの包括連携に関する協定」に基づき、町田市立図書館と読書活動推進にかかる取り組みを行っています。この度新たな取り組みとして、多くの市民を読書につなげるための図書館への来館促進を目的に、町田市立図書館及び市内の各書店と連携し、オリジナル図書館カレンダーを活用したスタンプラリーを実施することとなりました。

[概要] 片面は「まちだ読書マイル」というスタンプラリー用紙、もう片面は図書館のカレンダーとなっており、毎月、各市立図書館に来館することで1マイルが貯まります。一定数のマイルを貯めると、ゼルビアの景品を受け取ることができます。

[カレンダー配布開始日] 2026年3月1日(日)から



[スタンプラリー実施期間]

2026年4月1日(水)～12月27日(日)

[会場] スタンプが押印できる場所は、町田市立図書館(合計7館)*です。カレンダーの配布及びスタンプラリーの景品の受取場所は、町田市立図書館の他、以下の市内書店5か所です。

- ・株式会社紀伊屋書店 小田急町田店
- ・株式会社久美堂 本店、本町田店
- ・株式会社ブックファースト ルミネ町田店
- ・TSUTAYA 町田木曾店

*移動図書館は除きます。

GO! GO! Kids Ticket

小学生限定でチケットを550円で販売

【GO! GO! キッズチケット対象席種】
 カテゴリー2、カテゴリー3、カテゴリー4、ゼルビアサポーターズシート

小学生のチケットを一部550円(税込)で販売いたします。
 未来のFC町田ゼルビアファミリーに、気軽に観戦体験を楽しんでいただけるよう取り組んでまいります。
 「GO! GO! キッズチケット」は、ダイナミックプライシング対象外です。

チケットのご購入はこちら

健康アシスト

ASSIST
for HEALTH

サッカーやスポーツを通じた
健康づくりができる元気な街に

今回の献立は…
ココロ根菜ガッパオライス
こまつなレモンサラダ
じゃが揚げカレー風味、牛乳

11月27日(木)、太田宏介アンバサダーが11月度の『ゼルビアコラボ給食』にて町田市立小山田南小学校を訪問しました。

FC町田ゼルビアでは、町田市・町田市教育委員会と連携し、町田市立小・中学校給食で「FC町田ゼルビア応援給食」を提供しております。小中学生がコラボ給食を通じて、自分自身の健康や成長に興味関心を持ち、自分に適した望ましい食選択及び食行動を実践する力を培うことを目的としています。

今回は4年生と交流して、サッカー教室と給食時間を楽しみました。子どもたちだけでなく、教職員の皆さまもたくさんの方がユニフォームなどゼルビアウェアを着用して迎えてくださいました。給食後は体育館で行われた全校集会にも参加し子どもたち

太田宏介アンバサダーが『ゼルビアコラボ給食』に参加!

楽しいひとときを過ごしました。全校集会では天皇杯優勝のご報告もさせていただきます。



子どもたちと一緒に美味しくいただきました!



担当スタッフコメント

太田 宏介 アンバサダー



町田市出身の自分にとって、FC町田ゼルビアの一員として子どもたちとの交流は特別な時間です。一緒にサッカーをし、給食を食べながらたくさんの笑顔に出会えました。これからも町田の子どもたちに夢や元気を届けられる存在でありたいと思います。



ふれあいスポーツフェス町田2025を開催!

1月24日(土)に町田 GION スタジアムで「ふれあいスポーツフェス町田2025」を開催しました。当日は約450名の方が参加され、サッカー競技や陸上競技、ニュースポーツなどを楽しみました。

今年で2回目を数えるこのイベントに、初めて主催側として参加。寒さにも負けず様々な種目にチャレンジする様子が見られ、一日を通して楽しんでいただけました。

FC町田ゼルビアはレクリエーション種目として「サッカーゴルフ」とサッカーの楽しさを普及するための「サッカー教室」を開催しました。

また、当日はゼルビーも参加し、2025年世界陸上競技選手権大会400m代表の「中島 佑気ジョセフ」氏から速く走るコツを学び、参加者の皆さんと一緒に50m走を走りました。

Tokyo健康ウォーク2025に参加しました!

11月24日(月)に、町田シバヒロで行われた「Tokyo健康ウォーク2025」に参加しました。

このイベントは、東京都・NPO法人ブレイブサークル運営委員会が主催し、大腸がんに関する知識を楽しく学べる参加型のウォーキングイベントとして、開催されたものです。

当日は朝から大変な賑わいを見せ、約1,300名の方が参加されました。イベントでは市内を巡る5kmコース、8kmコースのウォーキングイベントのほか、町田市や企業による健康啓発ブース出展があり、FC町田ゼルビアは町田市(健康推進課)と合同でブースを出展しました。天気も良く、多くの方にブースへお立ち寄り

いただきました。

各スタートの前に準備体操を実施。準備体操はクラブスタッフとゼルビーが担当し、タレントの「つるの剛士」さんと一緒に会場を盛り上げました。参加者の皆さんもしっかりと準備体操に取り組み、ウォーキングに向けて準備万端。

スターターはゼルビーが担当! つるの剛士さんと一緒にスタートの合図を送り、笑顔で出発する参加者の皆さんを元気づけ見送りました。

大腸がんの予防にはウォーキングが効果的ということで開催された同イベントには、子どもから大人まで大勢参加され、大腸がんに関する知識を高めるとともに予防活動に積極的に取り組まれていました。



1 谷見生選手



FC町田ゼルビア
公式LINE

クラブから最新情報が届きます!

お友だち登録してね!





町田市内公立小学校3年生がクラブハウスを見学訪問!

10月2日(木)・20(月)・23(木)に町田市立木曾境川小学校、町田市立本町田ひなた小学校、町田市立南つくし野小学校の3年生がFC町田ゼルビアのクラブハウス「三輪緑山ベース」の見学に訪れました。

見学は「ピッチ体験」「クラブハウス内部」「展示ルーム」「芝生管理倉庫」の4ヶ所。選手やチームの紹介はもちろん、「見学を通してサッカー選手以外のお仕事がたくさんあることを知ってほしい」という想いから、各所で様々なお仕事についてご紹介しました。

クラブハウス内部では、練習後の選手たちともご挨拶。近くで見る選手たちに子どもたちも大興奮の様子でした。ピッチ体験では、天然芝の上で、

鬼ごっこをしたり寝そべってみたいと思う存分楽しみました。手作業で芝生の補修を行うスタッフをみて「頑張ってくださいー!」と声をかけてくれる子がいるなど、無邪気ながら優しい子どもたちの一面が垣間見えました。

FC町田ゼルビアでは、町田市内公立小学校を対象に、社会科見学の 일환としてのクラブハウス見学を、パートナー企業である株式会社グローバルツアー様と連携して実施しております。



子どもアシスト

子どもたちが大きな夢を描ける街に



『ゼルビアがっこう』in 町田市立南中学校(1年生)を開催!

11月7日(金)、町田市立南中学校の1年生を対象に『ゼルビアがっこう』を開催しました。

今回はFC町田ゼルビアパートナー企業6社にご協力いただき、中学1年生約260名に様々な職業の魅力を伝え、将来のキャリア選択の参考にしてもらうことを目的として行いました。

生徒たちは、クラブスタッフによる事前授業や参加企業についての調べ学習など、実施に向けて準備を行ってきました。多様な業種の各参加企業の方々から、自社の業務内容や職場環境、FC町田ゼルビアとの関わりについて詳しく説明いただき、参加した中学生たちに実際の仕事の様子を伝えていただきました。

授業は講義形式にて行われ、参加生徒は積極的に手を挙げ、熱心にメモを取るなど企業の方々との交流を楽しみました。

代表生徒挨拶では「企業のホスピタリティや仕事に対する姿勢に感銘を受けた」と感想が寄せられイベントは無事に終了しました。

このようなキャリア教育授業が、地域の未来を担う子どもたちの成長を促進するきっかけとなることを願っています。

環境アシスト

地域環境の向上や地域課題の解決に積極的な街に



名古屋戦にてLTOゴミ拾いマスターの表彰式を開催しました!

FC町田ゼルビアとして初のLTOゴミ拾いマスター表彰式を、11月30日(日)名古屋グランプス戦の試合前にピッチ上で開催しました。

FC町田ゼルビアでは、海と日本プロジェクトの 일환として日本財団とNPO法人海さくらを中心に各地のプロスポーツチームと共に行う清掃活動『LEADS TO THE OCEAN-海につづくプロジェクト(LTO)』に賛同し、環境アシスト活動の1つとして、今年6月よりスタジアム周辺でゴミ拾い活動(LTO活動)を実施しています。

継続的にご参加いただく方を『ゴミ拾いマスター』に認定し、表彰式でマスターカードとオリジナルトングを贈呈しました。2025 明治安田 J1 リーグのホームゲーム毎に行われた活動に継続的に参加し、大好きなスタジアムと海を守る仲間が多いことは何よりの喜びです。

今後も活動を継続してまいりますので、ぜひお誘いあわせのうえ活動にご参加ください。

千葉戦で 容器包装プラスチック 分別ブースを出展!

4月から町田市全域で開始する、「容器包装プラスチック分別」の啓発を目的として、町田市環境政策課 3R 推進係と連携し、2月27日(金)千葉戦で3R推進PRブースを出展いただきました。ブースでは実際に容器包装プラスチックごみを出す際に使用できる、お試用の容器包装プラスチック専用袋を配布しました。



ブースに立ち寄った方々からは「制度を知らなかった」「制度開始前に知ることができて良かった」などの声が聞こえ、新しい制度や環境問題についての理解を深めていただくことができました。通常のごみ袋よりも安いことから、適切に分別を行うことで、家庭ごみの処分にかかる費用を低減できるとのことで、市内にお住まいの皆さまはぜひ制度について理解しましょう。

容器包装プラスチックの分別とは、中身(商品)を取り出したり、使い切った後に不要となるプラスチック製の「容器(入れもの・袋)」や「包装(包み)」のことをいいます。「プラマーク」が目印です。

〈容器包装プラスチック例〉豆腐のパック、お菓子の袋、ペットボトルのラベル、乳酸飲料容器、コンビニ弁当の容器、卵のパック、洗剤のボトル、シャンプーボトル など

容器包装プラスチックを分別・資源化することで、ごみの焼却で生じる温室効果ガスの排出量削減と資源化率の向上を目指します。2016年度からJR横浜線以南地域において実施している容器包装プラスチックの分別収集を、2026年4月から市全域で開始されます。

現在、町田市の家庭から排出される容器包装プラスチックの多くは、清掃工場で焼却されています。これを焼却せずに資源化することで、温室効果ガスの排出量を削減し、環境負荷の低減を図ります。

(出展:町田市【2026年4月】市全域で、容器包装プラスチックの分別がスタートします!)

GO! GO!

2026年4月より新規開校!
多摩境 サレジオ高専校

FC町田ゼルビア フットボールスクール 無料体験受付中

FC町田ゼルビア フットボールスクールはサッカーを楽しむプロフェッショナルたちがスタッフとして集まっています!

フットボールスクールで楽しみながら **技術面** **体力面** **精神面** の向上を目指しませんか!?

初めてでも安心です!

様々なクラスと会場でスクールを開催していますので、お子様に合ったスクールを選ぶことができます。まずは無料体験に参加をしてゼルビアのスクールを実際に体験してみよう!

スクールの詳細・無料体験のお申込みはこちら▶▶▶



FC町田ゼルビアの活動にご理解とご協力をいただき 厚く御礼を申し上げます

【2026年 ゼルビアアシスト 協賛企業一覧】 2026年4月1日現在

愛知金物建材株式会社
まちじゅく
ITWDプログラミング教室 町田校
アイテック株式会社
アサヒ飲料株式会社 首都圏本部
朝日リビング株式会社
麻布インテリア
株式会社アジアトレーディング
株式会社アスベア
有限会社東典礼
株式会社足立造園
株式会社アパールデータ
学校法人西田学園
アロハハウス
イーユーホーム株式会社
株式会社イケイケカンパニー
市川司法書士事務所
医療法人社団 稲垣耳鼻咽喉科医院
イロハ・デザインコンセプト株式会社
株式会社インターパディ
株式会社ウェブトラスト
株式会社魚儀
ウッドイーガーデン
うなぎ 町田双葉
株式会社エイブリー
eim group
SMBC日興証券株式会社 町田支店
株式会社エスシーライン
株式会社エスプラン
合同会社エニシ
糸にしや
えびす屋商事有限会社
株式会社FPクリエイション
有限会社ALL NEXT
有限会社長田工業
医療法人社団小山ヶ丘歯科
株式会社オルガン
カーテンショップ森の風
株式会社カイセ工業
華月
社会福祉法人嘉祥会
神奈中観光株式会社
神蔵興業有限会社
神興パーキング
株式会社カミコネ
上鶴間内科クリニック
KAYA株式会社
川田屋株式会社
環境エクステリア株式会社
キタザワ・トレーディング株式会社
牛すじと肉うどん「茂」
協英印刷工業株式会社
行政書士渥美元博事務所
有限会社京南
株式会社きらぼし銀行
草薙一郎法律事務所
株式会社くらしの窓保険
株式会社GrandDesign21
南町田グランベリーパーク
株式会社グリーン山愛
特定非営利活動法人Green Project

クリエイティブカミヤ株式会社
株式会社クレコオ
司法書士法人黒崎事務所
K-FRONTIER株式会社
美容室Coconfouato
コシード デ ソル
米家きゆうさん
有限会社小山管理サービス
櫻井三樹子社会保険労務士事務所
サブティール株式会社
さわぎ歯科医院
沢商事有限会社
有限会社三喜商事
ザンギ屋 大吉
サンリットオートメーション株式会社
株式会社シーズアンドニーズ
JA町田市
株式会社JFIRST
株式会社JTB 町田東急ツインズ店
事業リスク保険サービス株式会社
重田畳店
重光商事株式会社
仕事の写真 Studio PLUS
システムコミュニケーションズ株式会社
合同会社しなもんや
有限会社渋谷グリーン
重南米穀店
消火栓標識株式会社
城南信用金庫 小山田支店
城南信用金庫 すずかけ台支店
城南信用金庫 原町田支店
株式会社湘南ビジネスサポート
株式会社昌文社
新光商事株式会社
シンテイ警備株式会社
株式会社スキルドシール
スターロックカンパニー
素潜りダイビングの安全L2
株式会社セイキ製作所
誠電装美株式会社
西武信用金庫 町田支店
株式会社セン・カネコ
総合警備保障株式会社 南多摩支店
医療法人社団相明会
株式会社創和会計事務所
株式会社ソフト開発
株式会社 ダイゲン
弁理士法人太陽国際特許事務所
株式会社大曜ホームズ
株式会社大和テクノシステムズ
株式会社タウンツアーズ
タエコーポレーション
町田ハイトラスト株式会社
株式会社Touch-UP
たぬき屋 久保田陶器店
有限会社田畑造園
たま整骨院
有限会社チアクリエイション
チケジャム
塚本会計事務所
月亭 町田店

TSUTAYA町田木曾店
株式会社堤組
株式会社TSUMUGU
株式会社ティーエスシー
有限会社ディ・エス・インターナショナル・コンサルティング
テレコムエージェンシー株式会社
株式会社デワネットライン
闘牛門
株式会社東京総合造園
東京板金工業株式会社
町田デザイン&建築専門学校
東京マツダ販売株式会社 町田店
東北カード株式会社
東横サポート有限会社
株式会社東和ホーム
トーテック株式会社
S&D多摩ホールディングス株式会社
株式会社トランス
とんこつラーメン七志 町田店
Nurse Innovation株式会社
有限会社ナカムラ
浪越指圧センター町田
西麻布イタリアンダイニング mingo
西松建設株式会社
日幸電機株式会社
株式会社ニッコー
日新株式会社
日成機材株式会社
日本グローバル照明株式会社
のがわ歯科クリニック
有限会社 野川建築
野村證券株式会社 町田支店
BAR Pharaoh
有限会社萩生田商事
萩原商事株式会社
小料理Bar 白圭
梯子〜串と馬肉〜
八昭印刷株式会社
HUB町田店
株式会社パブリック商会
原町田四丁目目商店会
馬場大策税理士事務所
株式会社久美堂
有限会社土方精肉店
日の丸自動車興業株式会社 (スカイバス東京)
株式会社ファミリアール
株式会社50children
ヘアカッター Fuhs
FOOD TRUCK BISTRO BON
株式会社フォーシンク
税理士法人フォース
福井税務会計事務所
株式会社藤沢医科工業
株式会社武相プリュワリー
プラスモーション株式会社
プラスワンサービス株式会社
株式会社ブランディングボード
株式会社ブリッジ
有限会社ブルーウェイ
パーソナルトレーニングジムBrain
町田駅前プレストクリニック

PRONTO 町田マルイ店
ヘアアンドメイク エルフ
ペダラーダ
医療法人社団ルケール
訪問看護ステーション カミヤ
株式会社ホクレイ
細野コンクリート株式会社
BODY MAKE HOUSE CUERPO SANO
ホテル町田ヴィラ
ホテルリソル町田
株式会社ホンマ電機
まいどおおきに 町田木曾食堂
一般社団法人Makana produce
町田焙煎珈琲株式会社
町田いずみ浄苑
町田一番街
特定非営利活動法人 町田ウォーキング協会
町田駅前矯正歯科
株式会社マチダクリップ
町田歯科・矯正歯科
一般社団法人町田市経営診断協会
町田シビック総合法律事務所
町田ドライビングスクール
町田パリオ | ショッピング & レンタルスペース
公益社団法人 町田法人会
町田法律事務所
株式会社町田まちづくり公社
株式会社町田予防衛生研究所
松村行政書士事務所
まほろ座 MACHIDA
丸治屋せんべい店
旬菜酒房まるはば
有限会社みどり薬局
村野小児科アレルギー科
明光義塾 聖蹟桜ヶ丘教室
明光義塾 鶴川教室
メモリアルフォレスト多摩
株式会社モビリティワークス
株式会社守屋建築
有限会社守屋設備設計企画
弁護士法人守屋総合法律事務所
株式会社ヤードエンジニアリング
山下設備
もんじゃお好み焼きサカフネオヤジ
株式会社ユーティリティ
ココットまちだ館
株式会社ラグザイア
Rick's Cafe American
LIPOT町田
株式会社Re-Life
ルームズ大正堂
パティスリー・ル・ソレイユ
一般社団法人ルミノープ
株式会社れんたま
レンブラントホテル東京町田
株式会社YAS
税理士法人わかば
株式会社ワンズ・オフィス
(敬称略、五十音順)

協賛企業募集中!

皆さまからのアシスト(協賛)をお待ちしております!
次世代へと繋げる魅力的な街づくりを共に行いましょう!

お申込み方法

- 1 「FC町田ゼルビア」を検索
- 2 メニューバーの「HOMETOWN」より「ゼルビアアシスト募集」をクリック
- 3 ご希望のコースをWEBよりお申込みください
- 4 後日、クラブより特典をお送りいたします



※ご請求書が必要な方・お問合せは「assist@zelvia.co.jp」までメールにてご連絡くださいませ。

共に、アジアの頂まで。



まかせられる人が、いる。

NISHIMATSU

まかせられる人が、いる。

NISHIMATSU

全力 西松 まかせられる人が、いる。